



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東
 コード番号 2311 URL <http://www.epco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 岩崎 辰之
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 吉原 信一郎 (TEL) 03-6853-9165
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (株主様・機関投資家様向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,271	10.6	206	0.0	186	△25.0	94	△44.7
2020年12月期第2四半期	2,054	3.6	206	△16.6	249	7.3	171	20.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 △42百万円(-%) 2020年12月期第2四半期 152百万円(29.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	10.65	—
2020年12月期第2四半期	19.24	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	4,948	4,075	82.4
2020年12月期	5,401	4,273	79.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 4,075百万円 2020年12月期 4,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	12.50	—	17.50	30.00
2021年12月期	—	12.50			
2021年12月期(予想)			—	17.50	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,771	8.9	474	7.5	522	12.3	358	△18.1	40.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	9,316,000株	2020年12月期	9,316,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	404,074株	2020年12月期	404,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	8,911,926株	2020年12月期2Q	8,911,955株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、第17回 経営計画説明会(2021年12月期第2四半期)を下記の要領で開催いたします。

【日時】: 2021年8月27日(金) 18:00~19:00

【開催方式】: オンライン (Zoomウェビナー)

【申込方法】: 8月25日(水)までに、下記URLよりお申込みください。

お申込みいただいた方にZoomウェビナーへの参加用URLを送信いたします。

【申込URL】 : <https://ws.formzu.net/fgen/S20809668/>

【担当】: コーポレート本部 石永(いしなが)、佐藤(さとう)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 販売の状況(連結)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日から2021年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始されたものの、緊急事態宣言が延長されるなど、当該感染症が収束する見通しは立っておらず、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主に関連する住宅産業におきましては、新型コロナウイルス感染に伴う住宅着工への影響は落ち着きを取り戻しつつあり、当第2四半期連結累計期間における住宅着工戸数は前年同四半期比3.3%の増加となりましたが、新型コロナウイルスの感染やウッドショック(世界的な木材供給減少に伴う木材価格の高騰)等が今後の住宅着工に与える影響については、引き続き注視していく必要があると認識しております。

当社グループは、このような外部環境の変化を新たな成長市場の創出機会と捉えて、今年2月に中期経営計画(2021年~2025年)を発表し、住宅ライフサイクル全体(設計から工事、アフターメンテナンスまで)の最適化を実現するために、各事業においてデジタル技術を活用した新サービスの立ち上げ準備・先行投資及び業務効率化を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,271百万円(前年同四半期比10.6%増)、営業利益206百万円(前年同四半期比0.0%増)、経常利益186百万円(前年同四半期比25.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益94百万円(前年同四半期比44.7%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① D-TECH事業

当第2四半期連結累計期間は、設備設計分野においては住宅着工の回復に伴い売上が増加したものの、建築設計分野においては一部得意先からの受託減少により売上が減少したことで、売上高は1,110百万円(前年同四半期比0.3%減)となりました。一方、東京・沖縄・中国(シンセン・吉林)の各拠点におけるデジタル技術を活用した業務のDX化の効果が発現し、営業費用(主に人件費)が減少した結果、営業利益は258百万円(前年同四半期比20.4%増)となりました。

② H-M事業

当第2四半期連結累計期間は、引き続き既存得意先における預かり顧客数及び受電件数が堅調に増加したことによりインバウンドサービスの売上が増加した結果、売上高は647百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。一方で、メンテナンス業務全体の効率化を目的とした新サービス(CRMクラウドサービス)の立上げに向けた投資(主に開発関連の人件費)が発生した結果、営業利益は145百万円(前年同四半期比2.5%減)となりました。

③ E-Saving事業

2020年3月に省エネ設備(太陽光発電システム、蓄電池等)工事請負を主な事業内容とする株式会社ENE's(旧・システムハウスエンジニアリング株式会社)を連結子会社としたことに伴い、前第2四半期より報告セグメント「E-Saving事業」を追加しております。

当第2四半期連結累計期間は、大型の太陽光発電システム工事が竣工したことにより売上高は368百万円(前年同四半期比155.4%増)、営業利益は6百万円(前年同四半期は営業損失5百万円)となりました。

④ システム開発事業

2020年10月にENESAP事業をSBパワー株式会社に対して事業譲渡したことに伴い、システム利用料及び付随する受託開発売上が減少したことから、売上高は144百万円(前年同四半期比30.7%減)、営業損失は34百万円(前年同四半期は営業利益20百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、2,384百万円となりました。これは、主として現金及び預金が119百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12.3%減少し、2,563百万円となりました。これは、主として保有株式の時価の変動により投資有価証券が301百万円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて、8.4%減少し、4,948百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて26.2%減少し、445百万円となりました。これは主として未払法人税等が64百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて18.5%減少し、427百万円となりました。これは主として保有株式の時価の変動により繰延税金負債が97百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて22.6%減少し、873百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、4,075百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益94百万円を計上した一方で、配当金の支払155百万円及びその他有価証券評価差額金が197百万円減少したこと等によります。

キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ140百万円減少して1,180百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、19百万円(前年同四半期は199百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益184百万円及び減価償却費74百万円を計上した一方で、法人税等の支払額167百万円が発生したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、17百万円(前年同四半期は370百万円の減少)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出8百万円及び無形固定資産の取得による支出9百万円を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、155百万円(前年同四半期は156百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払額155百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日付の「2020年12月期 決算短信 [日本基準] (連結)」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,641,527	1,522,446
受取手形及び売掛金	626,247	636,569
仕掛品	96,839	98,685
その他	117,744	128,284
貸倒引当金	△1,137	△1,277
流動資産合計	2,481,221	2,384,708
固定資産		
有形固定資産	537,926	509,980
無形固定資産	196,818	173,836
投資その他の資産		
投資有価証券	1,470,000	1,168,800
関係会社株式	310,713	272,897
関係会社出資金	183,828	211,404
繰延税金資産	21,853	29,339
その他	199,496	197,207
投資その他の資産合計	2,185,892	1,879,648
固定資産合計	2,920,637	2,563,465
資産合計	5,401,859	4,948,174
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,696	49,631
未払法人税等	163,996	99,457
賞与引当金	29,014	24,466
株主優待引当金	1,580	—
その他	369,838	272,125
流動負債合計	604,127	445,681
固定負債		
退職給付に係る負債	31,533	32,677
長期未払金	11,360	11,360
繰延税金負債	481,255	383,339
その他	124	21
固定負債合計	524,273	427,398
負債合計	1,128,400	873,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	118,032	118,032
利益剰余金	3,188,966	3,127,908
自己株式	△202,894	△202,894
株主資本合計	3,191,336	3,130,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	950,441	753,012
繰延ヘッジ損益	△1,105	4,212
為替換算調整勘定	132,785	187,591
その他の包括利益累計額合計	1,082,121	944,816
純資産合計	4,273,458	4,075,095
負債純資産合計	5,401,859	4,948,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	2,054,870	2,271,708
売上原価	1,334,354	1,574,730
売上総利益	720,515	696,977
販売費及び一般管理費	514,338	490,736
営業利益	206,177	206,241
営業外収益		
受取利息	407	447
持分法による投資利益	41,538	—
為替差益	—	3,377
補助金収入	—	1,079
その他	3,741	463
営業外収益合計	45,687	5,368
営業外費用		
持分法による投資損失	—	24,751
為替差損	2,742	—
営業外費用合計	2,742	24,751
経常利益	249,123	186,857
特別損失		
固定資産除売却損	78	2,079
特別損失合計	78	2,079
税金等調整前四半期純利益	249,044	184,778
法人税、住民税及び事業税	62,932	94,303
法人税等調整額	14,608	△4,426
法人税等合計	77,541	89,876
四半期純利益	171,502	94,901
親会社株主に帰属する四半期純利益	171,502	94,901

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益	171,502	94,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△197,429
繰延ヘッジ損益	—	5,317
為替換算調整勘定	△14,932	45,953
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,584	8,852
その他の包括利益合計	△18,516	△137,305
四半期包括利益	152,985	△42,404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,985	△42,404
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	249,044	184,778
減価償却費	84,821	74,440
受取利息及び受取配当金	△407	△447
補助金収入	—	△1,079
持分法による投資損益 (△は益)	△41,538	24,751
有形固定資産除却損	78	2,079
売上債権の増減額 (△は増加)	134,634	△8,097
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,737	9,934
仕掛品の増減額 (△は増加)	△16,740	△1,933
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△102	140
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,259	△6,026
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,569	1,143
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△28,399	△1,580
未払金の増減額 (△は減少)	△11,162	△21,920
その他	△67,689	△90,887
小計	291,110	165,296
利息及び配当金の受取額	355	194
補助金の受取額	—	1,079
法人税等の支払額	△91,511	△167,208
法人税等の還付額	—	20,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	199,954	19,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△75,967	△8,582
無形固定資産の取得による支出	△47,799	△9,387
敷金及び保証金の差入による支出	△8,841	△90
敷金及び保証金の回収による収入	86	733
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△238,302	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△370,824	△17,326
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△156,230	△155,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,230	△155,694
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,867	12,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△338,967	△140,441
現金及び現金同等物の期首残高	1,497,694	1,321,127
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,158,727	1,180,686

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	D-TECH	H-M	E-Saving	システム開発	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,114,584	586,927	144,201	209,156	2,054,870	—	2,054,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,114,584	586,927	144,201	209,156	2,054,870	—	2,054,870
セグメント利益又は損失(△)	214,393	149,345	△5,684	20,861	378,916	△172,738	206,177

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△172,738千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	D-TECH	H-M	E-Saving	システム開発	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,110,911	647,552	368,351	144,893	2,271,708	—	2,271,708
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,110,911	647,552	368,351	144,893	2,271,708	—	2,271,708
セグメント利益又は損失(△)	258,032	145,643	6,227	△34,133	375,769	△169,528	206,241

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△169,528千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況 (連結)

(単位：千円)

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
D-TECH	設備設計 (給排水・電気)	847,349	41.2%	896,578	39.5%
	建築設計	203,129	9.9%	150,357	6.6%
	エネルギー設計	64,105	3.1%	63,975	2.8%
	小計	1,114,584	54.2%	1,110,911	48.9%
H-M		586,927	28.6%	647,552	28.5%
E-Saving		144,201	7.0%	368,351	16.2%
システム開発		209,156	10.2%	144,893	6.4%
合計		2,054,870	100.0%	2,271,708	100.0%